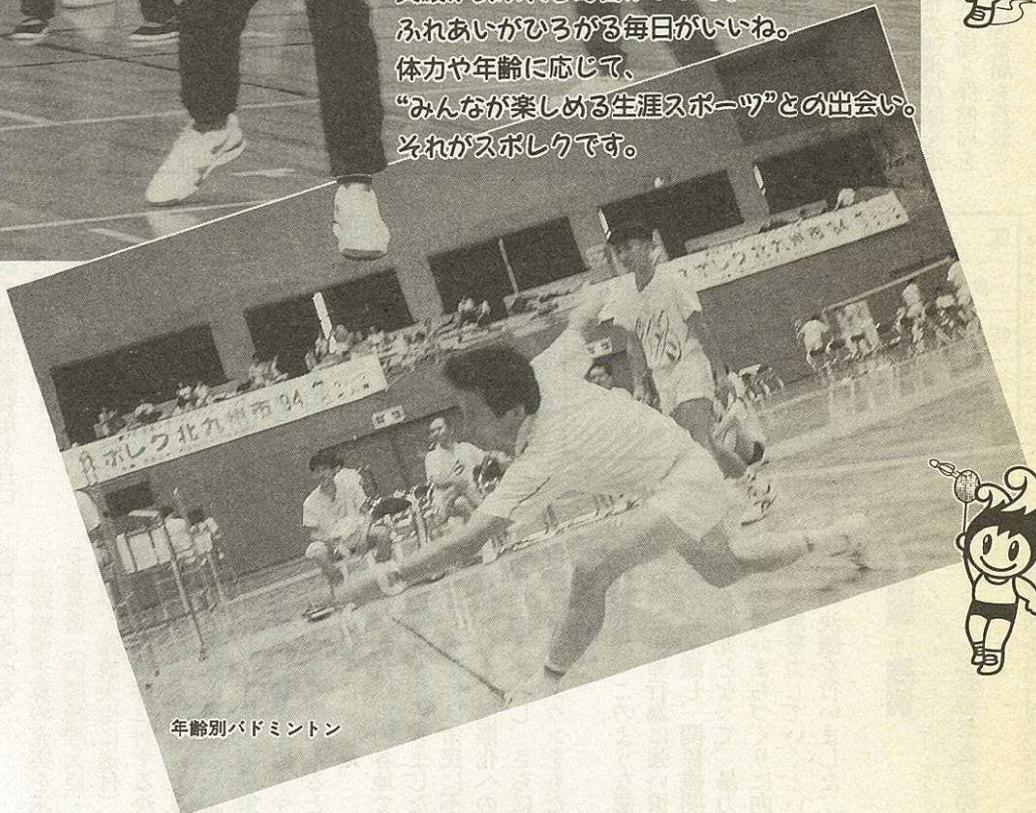


笑顔があふれる毎日がいいな。  
ふれあいがひろがる毎日がいいね。  
体力や年齢に応じて、  
“みんなが楽しめる生涯スポーツ”との出会い。  
それがスポレクです。

パウンドテニス



年齢別バドミントン



● 9月定例会開かれる ●

平成6年9月北九州市議会定例会が、9月7日から10月5日までの29日間の会期で開かれました。

市長から54件の議案が提出され、審議の結果、すべての議案を可決しました。

また、議員から提出された議案は、15件のうち4件を可決しました。

第7回全国スポーツ・レクリエーション祭  
**スポレク北九州市'94**

**11/12** 土曜日 ~ **15** 火曜日

国際総合流通センター整備推進経費など

# 大型補正予算<sup>総額</sup>315億円を可決

平成5年度各会計決算を認定

## 9月定例会

平成5年度各会計決算を認定したほか、保健福祉局を新設するための条例の一部改正や平成6年度補正予算を可決しました。

●イメージ図「国際総合流通センター」

**市条例の改正**  
○保健と福祉の連携体制を進めるため、民生局と保健局を合わせ、保健福祉局を新設する。

区 分	一般会計	特別会計 (国保など20会計)	区 分	企業会計 (上水道など5会計)
歳入 ①	5,108億9,000万円	4,371億9,448万円	取入 ①	1,054億7,391万円
歳出 ②	4,999億5,397万円	4,298億6,834万円	支出 ②	1,208億2,600万円
形式収支 ①-②=③	109億3,603万円	73億2,613万円	形式収支 ①-②=③	△153億5,209万円
繰越すべき 繰上り財源 ④	90億3,395万円	3億4,196万円	補てん財源等④	126億 104万円
実収支 ③-④=⑤	19億 208万円	69億8,417万円	単年度実収支 ③+④=⑤	△27億5,104万円

平成5年度決算

(主なもの)

### 市長が提出した 議案

区 分	補正額	補正後の額
一般会計	190億2,849万円	5,204億2,049万円
特別会計	112億2,673万円	4,108億1,254万円
企業会計	12億8,230万円	1,240億1,239万円
合 計	315億3,753万円	1兆552億4,543万円

※単位千円以下は切り捨て

### 平成6年度補正予算

若松区響町一丁目に所在する市有地十一万三、〇〇〇㎡を工業用地として三五億四、八二一円で売却

### 市有地の処分

- 国民健康保険法の一部改正により、助産費を増額し、名称を出産育児一時金に変更する。
- 港湾区域内で、小型船の迷惑い留をなくすため、けい留区域を指定し、有料許可制にする。それ以外の場所ではけい留を禁止する。
- 厚生省の基準の制定に伴い、入院時の食事療養費用を自己負担にする。
- 工事請負契約の締結
- 新門司工場の発電設備などの基幹的施設改修工事を七億三、六四五万円で契約
- 白野江道路トンネル工事を七億四、三六六万円で契約
- 総合体育館空調改修工事を七億二、一〇〇万円で契約

### 工事請負契約の締結

- 北九州市議会委員会条例の一部改正
- 民生保健委員会を厚生消防委員会に改める。
- 道路整備予算の充実を求める意見書（内閣総理大臣、大蔵大臣、建設大臣に送付）
- 連続発砲事件に対する決議
- 朝鮮学校生徒に対する決議
- 本年六月に、市内の朝鮮学校の生徒が、通学中にチャ・チョゴリを切り裂かれるという事件が発生しました。

### 議員が提出した 議案

- また、九月に市内各地で銃の発砲事件が相次ぎました。これらの事件は市民に不安と恐怖を与え、国際化への取り組みに水をさし、さらには市のイメージダウンをもたらすものです。
- 市議会は、このような悪質で危険な犯罪行為に強い憤りをもって抗議し、関係機関や市民と一丸となって、暴力のない明るいまちづくりに向けて、一層努力していくという二つの決議を行いました。

(可決したもの)

### 請願・陳情

(採択したもの)

○商品切手発行税の廃止につ

### 本会議の傍聴を ～新システム導入～

今定例会から、傍聴席に聴覚障害者のための音声伝達システムを導入し、クリアな音声が聞こえるようにしました。ぜひ傍聴にお越しください。なお、次の定例会は、12月です。詳しくは、市議会事務局へ

☎582-2621

### 七月に臨時会

七月二十六日、臨時会が一日の日程で開かれました。

若松区響町一丁目の国有地二五万九、二六五㎡を工業用地として三一億一、九六七万円で購入する土地取得議案を可決しました。

※なお、この用地の一部を売却する議案が、今定例会に提出されました。

- 社ノ木<sup>かまいたぎ</sup>上馬寄の道路整備について
- 電線類地中化工事の促進について
- 国民健康保険料の値下げ及び減免制度の改善について、のうち
- ・減免の対象となる所得の見積額について、額を大幅に引き上げ、物価スライド制とするなど実効性のある減免制度に改善すること

# 質問と答弁

本会議で、18人の議員が、議案や市政全般について、質問を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。



## 市の財政は

### だいじょうぶか

**議員** 本市の経常収支比率はここ数年増加傾向にあり、財政の硬直化が心配ですが、どのような対策をとるのですか。

また、本年度は、財政調整基金の大幅取り崩しが予定されています。今後、財政需要の増大も予想されますが、だいじょうぶですか。

**財政局長** 五年度の経常収支比率は、前年度に比べ二・八ポイント高い八〇・九％へ上昇しました。しかしこれは全国的な傾向で、政令市の平均も本市を上回る上昇幅を示しています。本市の状況が以前より特に悪化したということはありませんが、今後も健全な財政運営を維持できるように努めていきます。

また、本年度は財政調整基金一〇〇億円の取り崩しを予定し、年度末の基金残高は約五〇億円となる見込みです。

しかし、景気の変動にかかわらず一定の行政水準を維持するために、ある程度の額は必要と考えていますので、歳入の確保や経費の削減などに努め、可能な限り基金額の確保を図ります。

### 経常収支比率とは

人件費や光熱費など、どうしても必要な支出に、住民税、地方交付税などがあてられる割合

## 幅広い人材登用

### 女性行政の推進

**議員** 市の審議会等への女性委員の登用をより積極的に推進するため、女性登用推進要綱を策定してはどうでしょうか。

また、来年九月、アジアで初めての第四回世界婦人会議が、中国北京市で開かれます。この会議に向けて、今年十月には神奈川県で「東アジア女性フォーラム」が開かれます。この会議に呼応して、本市の

女性問題の取り組みについてお尋ねします。

**市長** 本市の審議会等への女性登用率は、政令市で一番高くなっています。これまでも広く人材を求めてきました。幅広い人材が審議会等に登用される仕組みができればと考えています。

要綱の必要性については、検討してみたいと思います。

**市民局長** 「東アジア女性フォーラム」の報告会が、十月二十三日、東京をはじめ全国六地区で開催されます。九州地区では唯一本市で開かれます。

現在、報告会の準備をアジア女性交流・研究フォーラムが中心となって進めています。九州、山口各県内の女性団体等に参加を呼びかけ、第四回世界婦人会議に向けた取り組みの一環にしたいと考えています。

現在、報告会の準備をアジア女性交流・研究フォーラムが中心となって進めています。九州、山口各県内の女性団体等に参加を呼びかけ、第四回世界婦人会議に向けた取り組みの一環にしたいと考えています。



## 小倉、黒崎に、地下街をつくらう

**議員** 六年度予算に、地下空間利用に関する調査費六百萬円が計上されました。調査の対象範囲と進み具合をお聞かせください。

**都市計画局長** 今回の調査範囲は、小倉都心部のJR小倉駅を中心とした、紫川から砂津川と、小文字通りから小倉駅北口の海岸線に囲まれた約一〇〇haを対象にしています。

現在基礎調査の段階ですが、今年度末までに調査結果をまとめたいと考えています。黒崎副都心部については、現在、地元と整備計画の具体案を協議検討中で、計画内容が決まってから、地下利用のあり方を考えたいと思います。

## 科学の楽しさ

### わかった!

**議員** 若者の理工系離れ、子供の自然離れ、科学離れが憂慮される中で、この夏、全国の小中学生が参加して本市で開催した「科学と遊ぼう! ジュニア・サマースクール」の成果をどのように考えていますか。

また、その成果を今後の学校教育へどのように生かしていくのかお聞かせください。

**教育長** 子供たちから多くの意欲的な意見が出され、科学への関心を高める、という所期の目的は達成されたと思っています。現在、学校教育では、知識

## 福祉の理念は? ~高齢化社会対策~



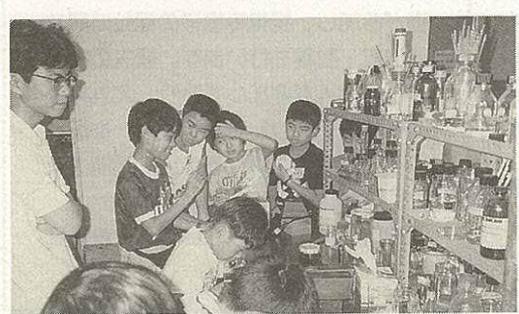
議会では、海外視察を行い、外国の進んだ行政事情を調査勉強しています。

今回、北欧の高レベルな福祉事情に感銘を受けた議員から、「福祉は消費ではなく投資という考え方に行政の意識を転換しては」と質問がありました。

市長は、「福祉の問題は行政だけの意識改革では解決できない奥深い問題です。また、福祉は財政問題ともいわれています。基本的には、今決まっている計画を着実に進めていきたい」と答えました。

や技術よりも、実験・体験的手法を導入して、子供たちに自ら探求し思索する方法や意欲を身につけさせることが大切であり、大きな課題とされています。このジュニア・サマースクールは、理科学習教育のあり方に大きく示唆を与えるものと考えています。また、スクールには本市の理科教師も参加しており、この成果が今後の理科学習に生かされるのではないかと期待しています。

また、スクールには本市の理科教師も参加しており、この成果が今後の理科学習に生かされるのではないかと期待しています。実験や体験活動の成果を副教材としてとりまとめ、本市だけでなく全国的に配布、活用していくことも考えています。



今年度の成果を踏まえ、工

### 期待される産業起爆剤 FAZ事業！

議員 FAZ事業は、北九州地域産業全体の活性化に大きな起爆剤となることが期待されますが、その中核となる「国際総合流通センター」の施設概要と整備スケジュールをお聞かせください。

また、流通センターは、地域の中小流通業者にとつてどのようなメリットがあるのでしょうか。

経済局長 国際総合流通センターは、流通センター棟と展示場棟で構成され、全体で約十一万三千㎡。総事業費は約二億九千九百万円です。

流通センター棟は、株式会社北九州輸入促進センター（通称KIPRO）が整備します。施設の構成は、五百台収容の地下駐車場、ショールーム、貿易事務所等が考えられています。

展示場棟は、有効展示面積約八千㎡で、市が整備します。開業は、平成十年の予定です。

このセンターは、地域の中小流通業者に、海外の商品を容易に仕入れることができる場を提供します。センターに入居する多数の海外企業と直接取引による流通経路の短縮や、安くて良質な輸入商品の品ぞろえなど、

競争力を高めることができると思います。

輸入取引での納品期間や品質のばらつき解消などのため、センター内に共同輸入、品質管理、法律相談等の各種支援機能を整えることにしています。

FAZ（輸入促進地域）  
輸入促進のため、港湾・空港周辺に輸入関連施設を集積、整備する地域

### 環境にやさしい 建物を！

議員 都市の局地的な高温化が問題となっていますが、ビル屋上への植栽など、都市部の緑化を進めてはいかがですか。

また、ソーラーシステムの設置について国の助成が始まりましたが、本市でも助成制度をつくってはいかがですか。



環境共生型住宅

建築局長 本市では、四年度に緑のルネッサンス計画を定め、緑の保全と活用など、各種事業を展開しています。

現在、環境にやさしい公共建築物の整備について調査研究を行っています。屋上緑化も取り組むべき課題です。今後決定する整備方針に基づき、屋上への植栽など、公共建築物の整備を進めていきたいと考えています。

また、民間建築物の屋上緑化も、働きかけていきたいと考えています。

住宅のソーラーシステムにはさまざまなものがあります。太陽光発電については、実験的に住宅を建設して、その効果をみる、といったモデル事業を実施する中で当面取り組みたいと考えています。

なお、すでに一般に商品化されている太陽熱給湯器などの設置には、住宅金融公庫の融資割増制度があり、そういった制度の活用により、普及に努めていきたいと考えています。

### 地域で支える 高齢化社会

#### ▼住民福祉活動の促進▲

議員 なんらかの援助を必要とする高齢者は、できるだけ住み慣れた地域で生活を続けていくことを望んでいます。そのためには、地域住民に

### ぼくたちは まだ市内で5匹



でも、梅の花が咲くころ  
ともだちがやって来る  
早く会いたいな！

第48回 九州盲人福祉大会  
平成7年2月4日～5日  
北九州市国際会議場

議員：盲導犬を連れた大会参加者の受け入れ態勢は万全ですか。

民生局長：大会は約500人の視覚障害者が参加し、視覚障害者の福祉に関する研究・討議を行います。過去の大会では盲導犬が参加しており、北九州市でもパンフレットやステッカーを配布して、盲導犬に対する市民の理解を深めていきたいと思っています。

（視覚障害者対策についての一般質問から）

よる福祉活動をより促進し、地域社会全体で高齢者福祉を支援していくことが必要です。

どのようにして住民の理解と協力を得ながら住民福祉活動の活性化を図っていく考えですか。

市民局長 高齢化社会に対応していくためには、行政だけでなく、地域、企業、労働団体等が連携して取り組んでいくことが必要です。

とりわけ、地域住民の福祉活動を促進するためには、住民の自主的な参加が不可欠です。行政も地域住民と一体となつて取り組んでいきたいと考えています。

このため、地域住民の高齢化問題についての理解と関心を高めるため、今年六月から八月にかけて、「第一次出前講演」を、小学校単位に実施しました。

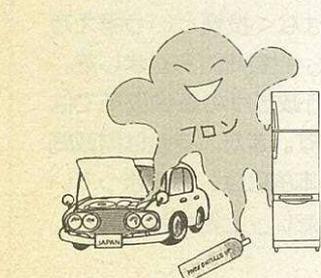
市内の自治会役員及び各種団体等に、本市の高齢化につ

このほか、啓発パンフレットの配布や社会福祉ボランティア大学校における地域リーダーの養成などにより、市民の理解と協力が得られるよう努力していきます。

### オゾンを救え フロン回収

議員 環境先進都市北九州市として、廃棄される製品からのフロン回収システムを確立するため、検討委員会をつくってはいかがですか。

また、回収についての意識づくりやシステムづくりを、国に働きかけてはどうですか。



そこで、全国都市清掃会議などあらゆる機会をとらえ、今後も、国に積極的に働きかけていきたいと考えています。

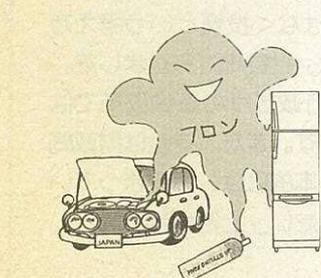
さらに、「第二次出前講演」を十一月ごろから実施する予定です。

このほか、啓発パンフレットの配布や社会福祉ボランティア大学校における地域リーダーの養成などにより、市民の理解と協力が得られるよう努力していきます。

このほか、啓発パンフレットの配布や社会福祉ボランティア大学校における地域リーダーの養成などにより、市民の理解と協力が得られるよう努力していきます。

このほか、啓発パンフレットの配布や社会福祉ボランティア大学校における地域リーダーの養成などにより、市民の理解と協力が得られるよう努力していきます。

このほか、啓発パンフレットの配布や社会福祉ボランティア大学校における地域リーダーの養成などにより、市民の理解と協力が得られるよう努力していきます。



環境局長 今年六月、福岡

### 医療刑務所の

### 移転問題

**議員** 城野医療刑務所移転のための来年度の国の予算要求が見送られました。現在地での改築はないと思いますが、今後の見通しはどうなっているのでしょうか。

また、移転予定地の住民が計画に反対していますが、どのように対応するのですか。

**総務局長** 法務省は、移転候補地ががけのある採石場跡

地のため、その防災対策と、当初の予定を上回る多額の造成費用について、なお検討を要するとして、七年度予算要求を見送りました。

移転跡地を含む城野駅周辺の再開発を計画している本市としては非常に残念ですが、法務省では、城野の現在地での建て替えはしないとのこと

です。また、防災面は、専門家の意見も聞き、技術的に整備可能と考えていますので、今後とも早期解決に向けて努力していきます。

### 入院給食費の一部負担

**議員** 健康保険法の改正により入院患者の食事代の一部が自己負担になりますが、市民に与える影響について、どう考えていますか。

また、この自己負担分を市の福祉医療制度で助成する考

えはありませんか。

**市長** この改正は入院患者と外来患者の負担の公平化を図り、これにより生じる財源を在宅医療の充実などにあてようとするもので、やむを得ないものだと考えています。

**民生局長** 自己負担分については、低所得者層の負担額を低く抑えるなど福祉的配慮がなされており、今回の法改正には、一定の理解を示さざるを得ないと考えています。

また、国から、自己負担分を自治体が助成することは、法律の改正の趣旨に沿わないので行わないようにとの厳しい指導もなされており、市で助成することは考えていません。



また、国から、自己負担分を自治体が助成することは、法律の改正の趣旨に沿わないので行わないようにとの厳しい指導もなされており、市で助成することは考えていません。

地元の方々には、誠意をもって対応するということになりはありませんが、多くの方の意見を伺いながら、理解と協力を得られるよう、これからも努めていきます。

### パトロールのたて割り行政、一新

**議員** シェイプアップ作戦の一環として、各局の市内パトロール業務の統合が検討されていますが、現在の程度まで進んでいますか。

### 森と湖と温泉と

#### ▼河内温泉郷構想▲

**議員** 河内温泉郷の整備構想は、策定委員会の検討結果が発表され、実現に向けて動き出しました。今後の基本方針や整備スケジュール、温泉の経営主体などを明らかにしてください。

**市長** 温泉の掘削は、約一億円の費用と国の温泉審議会の許可が必要で、七年度予算に計上し、手続きを経たうえで市で着手しようと思

います。この構想は、河内温泉郷をいわゆる遊興の街のイメージではなく、清潔であらゆる層の市民が利用できる温泉地とすることを基本方針としてい

**市民局長** 側溝や道路など身近な生活環境に関する監視業務を統合した、生活環境パトロールセンターの設置を計画しています。このセンターを中心に、消防局などのパトロールの協力も得ながら、早く確実、効率的に問題を発見する、質の高いパトロールシステムを目指します。

また、より充実したものに

するため、市民や関係団体の協力も得られるよう、連絡受付窓口も整備することにして

います。これらの新体制は、本年秋



河内温泉郷イメージ図

ます。それ以上の具体的な内容は、実際に温泉が出て湯量や泉質が判明しなければ、決まりません。今後、事業の進み具合に応じて、多くの意見を伺いながら、取り組んでいきたいと思

に発足させ、市民の安全で快適な暮らしの確保に努めていきます。

来々年七月から施行されます。本市でも消費者保護の条例を定めるべきではありませんか。



### 消費者被害を救済

### PL法

**議員** 欠陥製品による消費者被害を救済するPL法が、

来々年七月から施行されます。本市でも消費者保護の条例を定めるべきではありませんか。

**市長** 本市では、消費者保護基本法を中心とした国の施策と、県の消費者保護条例の両面から、消費者の利益を守るようにしています。PL法制定を機会に、製品の安全性や消費者被害の救済のあり方という新たな消費者保護の問題が出てきます。そこで、条例の制定が必要かどうか、早急に検討にかかりたいと思います。

**PL法（製造物責任法）**  
メーカーに過失がなくても、製品の欠陥が原因の場合、メーカーが賠償責任を負うという法律

### 全国選抜高校テニス大会



北九州市で毎年行われている全国選抜高校テニス大会について、本市での開催を隔年にすると、高等学校体育連盟のテニス部会で考えられているということです。

**議員** から、「この大会は本市のイメージアップにつながるイベントであり、これからも毎年本市で開催されるよう、支援方法を改めてはどうか。」と質問がありました。

**教育長** から、「今後は、従来の後援者の立場を改め、主催者の一員に加わり大会の一層の盛り上げを図って、この大会が本市で継続して開催されるよう最大限の努力をします。」との答えがありました。

### 高齢化社会への準備 福祉人材の確保・育成

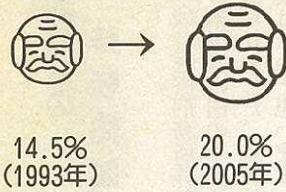
議員 介護者の六割以上が六〇歳を超えるなど、介護者自身も高齢化が進むなか、ホームヘルパーの増員の見通しや資質の向上をどのように考えていますか。

また、医療技術の高度化などに対応したサービスを提供するためには、介護福祉士など専門的な人材の育成が必要ではありませんか。

民生局長 十年度末には、ホームヘルパーを現在の約二倍の二、一〇〇人に増員する予定です。今年度の応募者は採用予定人員を大きく上回り、今後も十分に人材の確保ができると考えています。ホームヘルパーには、各種の研修を行い、資質の向上に努めています。

また、社会福祉ボランティア大学校や、北九州大学に人間関係学科を設置し、看護学科や福祉学科を有する私立大

### 高齢化率はこうなる!?



学設置に支援を行うなど、介護福祉士などの専門的人材の育成に努めています。

### 総合運動公園建設と 城址・自然保護

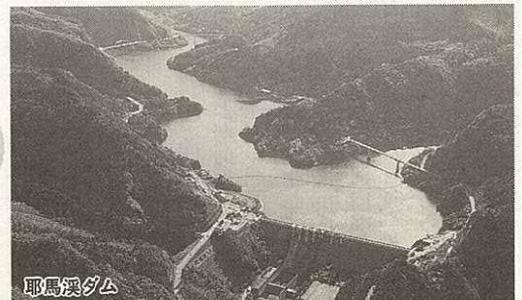
議員 五年一月に発表された長野総合運動公園の建設計画は、長野城址を公園として保存するとしています。麓に広がる館や城址などの歴史的遺産や、岩海を含む自然を破壊すると思います。

計画の見直しをすべきではありませんか。

市長 総合運動公園が小倉南区に必要だということで、交通の利便性などを考えて、長野地区に選定しました。歴史的価値の高い長野城址を取り入れて、運動と歴史をテーマとする総合運動公園構想を固めたものです。

長野城址や岩海を含む樹林保護ゾーンは、既存の樹林や地形を生かした整備にとどめるとともに、運動施設ゾーンについても、環境現況調査や文化調査を行い、自然と歴史に配慮した計画にしていきたいと考えています。

この事業は、本市のイメージアップや地域の活性化に大きく寄与するものなので、その必要性や、城址など歴史的遺産の保存と公園の共存を市民に十分に説明しながら、事業を進めたいと考えています。



### これからの 水源確保は

議員 現在進められている耶馬溪からの導水事業の完成時期は、平成十年と聞いていますが、これを早めることはできないのですか。

また、この事業の進み具合と今後の水源の確保についてどのように考えているのかお聞かせください。

水道局長 耶馬溪から中津大堰を経て、日量五万九千トンの水を確保するための事業を第五期拡張事業として、昭和五十一年度から平成十年にかけて行っています。

耶馬溪ダム、中津大堰は、すでに完成しており、六年度末で総事業の約六二％に達する計画です。

導水トンネルは五年度から着手しており、完成は九年度

の見込みなので、他の工事もこれに併せて一年早め、九年度の完成を目指したいと考えています。この事業が完成すれば、供給能力が、日量七六万九千トンとなり、今後の水需要に十分対応できるものと考えています。

### 変わる 第一船だまり周辺

▼門司港レトロ事業▲

議員 門司港レトロ地区には、すでに多くの観光客が訪れていますが、第一船だまり周辺の整備計画は、どうなっていますか。

港湾局長 第一船だまり周辺は、市民や観光客が、楽しく周遊できるようにぎわいのある場となるような整備をしたいと思っています。

また、食事やショッピングを楽しむ大規模な集客施設を整備することにしています。

旧三井倶楽部や大連歴史的建造物の一階に、西洋風のレストランや料理講習室を兼ねた飲食ができる施設等を計画し、旧門司税関には、休憩展望施設を設ける予定です。

船だまりの水面に張り出すボードウォークを設け、散策の場や関門海峡を周遊するクルージング船の発着場なども検討したいと思っています。

大連歴史的建造物の和布刈側には、大型バス五台、普通

### ゆとりだいじょうふ 学校週5日制 (月2回)

来年度から実施が予想される月2回の学校週5日制導入の問題点について、議員から質問がありました。

教育長は、「現在、枝光小学校と枝光北中学校の2校で、月2回の学校週5日制を試行しています。学校行事の精選や学校運営の工夫改善により、現行の学習指導要領の実施については問題がない」と報告を受けています。今後、月2回実施することになっても、現行の学習指導要領では支障がありません。」と明らかにしました。

### 地球にやさしい 下水汚泥処理を

議員 本市の下水汚泥は、約七二％を埋め立て、残りを海洋投棄しています。汚泥には、人体をはじめ生物に有害なものも含まれています。早急な処理対策が必要であると考えます。

また、発生汚泥の資源化を考えるべきだと思いますが、いかがでしょうか。

下水道局長 昨年のロンド

ン会議で、産業廃棄物の海洋投棄は七年十二月末をもって禁止すると決議されました。その中で下水の汚泥、しゅんせつ土砂等は適用除外とされましたが、地球環境保全の観点から、本市としては、下水汚泥の海洋投棄を中止する方向で考えていきたいと思っています。

また、汚泥の処理方法として、焼却による減量化や資源化を、コスト面、技術面などから検討を行っています。

今後、国や関係機関と十分協議を行ったうえで、六年度中には、本市に適した処分方法を決定したいと考えています。

### より広い減免を！

#### 国民健康保険料

**議員** 保険料の減免の基準を改正することですが、内容を明らかにしてください。また、基準を物価にスライドさせて改正することや、減免の対象を広げることが必要だと思いますが、見解を伺います。

**民生局長** 現在の減免の基準は、十八年間据え置かれており、また、景気の低迷が、国民健康保険の加入者に影響を及ぼしていることから、見直すことにしました。

内容は、減免の対象を本年の所得が一五〇万円以下で、前年に比べ三割以上減少した世帯から、本年の所得が二五〇万円以下で、前年に比べ三割以上減少した世帯に広げるものです。これにより新たに

減免の対象となる世帯は、約一、四〇〇世帯と見込まれます。

なお、物価スライド制の採用については、今後、検討していきたいと思えます。

また、これ以上、減免の対象を広げることについては、今すぐ実施することは考えていません。

#### 市民ギャラリーに

#### 変身！

#### ▼小倉北区役所跡地▲

**議員** 小倉北区役所移転後の跡地利用の検討は、どのようになっていますか。

**建設局長** 跡地の開発構想の素案を、今年四月に公表しました。開発の内容は、小倉市民会館もあわせて移転し、市民ギャラリー等の公共施設を建設します。また、ホテル、商業施設など民間施設を併設

し、拠点にふさわしいにぎわいをつくり出したいと考えています。

現在、この素案をもとに、市民へのアンケート調査や、文化団体、民間企業のヒヤリング等を行っています。

六年度末には開発基本構想案を策定し、まず、共同事業者の誘致、事業参画者の選定などの事業化の準備を行い、小倉北区役所の移転後、工事に着手します。その二年後くらいには、計画を完成させたいと考えています。

#### 工業地にオアシスを

#### ▼響灘地区の開発計画▲

**議員** 響灘地区の開発基本計画を策定中とのことですが、どの程度進んでいますか。

また、土地利用計画は、ほとんどが工業用地となつていますが、この地区に、都市機

能をもたせたり、市民が余暇を楽しめるような場を設けることも必要ではありませんか。

**港湾局長** 開発基本計画は、ひびき灘開発株式会社を中心に、地権者、学識経験者、関係行政機関で構成する響灘地区開発推進会議で検討されています。各方面の意見を伺いながら、本年中に中間報告を行い、七年度に最終報告をまとめるという聞いています。

土地利用計画は、工業系の利用に加えて、住宅や、商業・業務機能などの都市機能の導入や、緑地・レクリエーション施設などを配置し、市民や就労者の憩いの場の確保が必要である、との意見があります。こうした機能導入の可能性や施設の規模、配置等について検討しています。

#### 骨粗しょう症の

#### 取り組み



**議員** 骨粗しょう症は、寝たきりの原因の一つとして、マスコミでも大きく取り上げられています。今年度から、厚生省も骨粗しょう症検診事業に対する補助を実施しています。

検診の実施に向けて、本市

の取り組み状況をお聞かせください。

**保健局長** 最近、骨粗しょう症に対する関心が高まるとともに、検診装置の技術革新が進み、手軽な検査器械も開発されたため、骨粗しょう症検診を実施する自治体が増えています。

本市も、各区の保健福祉センター関係者で、検診対象者の範囲や検診方法等の検討を行っています。

今後は、厚生省の判定基準等をもとに、中高年層を含めた本市独自の判定基準や指導方法をまとめるとともに、精密検査や事後指導まで含めた実施体制を整え、できるだけ早い時期に実施したいと考えています。

#### 骨粗しょう症とは

骨の密度が低下し、骨の内部がスカスカになり、骨折しやすくなる病気

#### 市民の足、若戸渡船

#### 料金を検討

**議員** 市民の生活条件は平等でなければなりません。若戸大橋、若戸渡船は公共性が強いにもかかわらず有料です。若松区民には、渡船の料金二〇円は許容の限界です。

渡船運営検討委員会の設置が、値上げを前提としたものであつてはならないので、市



若戸渡船

長の考えをお尋ねします。

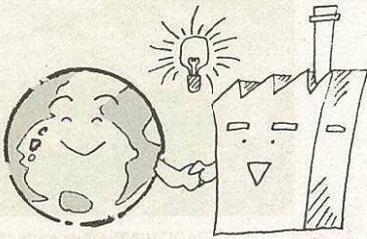
**市長** 若戸渡船は、三十六年のピーク時、約一千万人の利用がありました。現在の利用者は、約二百万人で、ほぼ五分の一に減っています。

現在の大人二〇円の料金は、四十四年に改定し二十五年間据え置かれています。料金の据え置きにもかかわらず、乗客は減っています。現在の利用率では、一人当たり二〇円の収入に対し、一六一円の経費がかかります。

不足分の三億三千万円を一般の納税者が負担しているということも、考えていただく必要があります。

同時に、交通機関としての今後の渡船の役割をどのように見るかということも含め、検討委員会を設置し、交通の専門家にも入ってもらい検討をお願いしています。

#### スーパーごみ発電



新皇后崎工場に導入するスーパーごみ発電の優れた点について、議員から質問がありました。

環境局長からは、「従来のごみ発電より発電効率が7~8割程度高くなります。そのため、全体の発電量が増加しても燃料使用量は少なく済むため、発電に伴う二酸化炭素排出量が抑制できます。

また、自家用に使う以外は売電し、その収入は貴重な財源になります。」との答弁がありました。

発電規模は全国最大規模になる見込みです。

### 決算特別委員会の審査から



9月12日に設置された決算特別委員会は、三つの分科会に分かれて、審査を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。(第2分科会審査風景)

#### 発砲事件

### 今後の対策は?

委員 市内各地で起きた一連の発砲事件が、市のイメージを急速に低下させたことは、市民として非常に残念です。今までのイメージアップの取り組みが必要だと思いますが、市長の決意をお聞かせください。

市長 民事暴力相談センターを全国に先駆けて設置するなど、これまでの取り組みで安全で快適な都市イメージができてきたと思います。しかし、今回の事件で、本市のイメージが大きくダウンする結果となり大変残念です。同様の事件が起きないようにするためには、関係当局、市民団体、関係業界が暴力団等排除のために一致協力していく、ということしか方法がないのではないかと思います。今後、イメージの回復のため初めに、市民や企業に

対する啓発活動などの施策を一つずつ積み上げていくことが必要で、時間がかかっても達成しなければならぬと思います。

#### 子どもが

### 多く住むまちに!

委員 市街地の少子化傾向をくいとめるため、住宅政策の一環として若い夫婦向けの市営住宅を建ててはいいかがでしょうか。

市長 現在、市営住宅の総戸数は足りていると考えています。そこで、地域間のアンバランスをなくすため、再配置や建て替えを進めています。また、四年度から新婚世帯に枠を設けて入居募集を始め、六年度は、小文字団地など四団地で十五戸募集しました。そのほか、共稼ぎや新婚世帯など、収入制限により市営住宅に入居できない中間所得層のために、特定優良賃貸住宅一〇〇戸を来年三月をめざし建設中です。

### 松本清張記念館は

#### 勝山公園に

委員 松本清張氏の記念館建設は、文化の薫り高いまちづくりの一環として期待されています。

ご遺族の理解、協力なしにはできませんが、事業の進み具合や記念館の建設場所をお聞かせください。

市長 記念館建設は、当初からご遺族に多大なご協力をいただき、今日まで進んできました。今後も、ご遺族の意向を十分尊重して進めていきたいと思っております。

建設場所は小倉城に近接する、勝山公園内の梅林部分を予定しており、現在、展示についての基本計画を作っています。来年度は実施設計を行います。八九年年度には建設工事にかかりたいと思っております。

### 細かさすぎる校則の

#### 見直し

委員 調査によると、学校の規則に、中・高校生のお六割以上が不満を持っているとのこと。教育委員会は、今年度から市立学校の校則の見直しに乗り出すということですが、どのような見直しを予定していますか。

教育長 校則の中には、細かすぎ、かえって児童・生徒の自主性を妨げる内容のもの



では、それぞれの職場で、従来の仕事と今後予想される新しい仕事について見直しを行い、優先順位をつけました。この作業は、実際に仕事を把握している職員でなければ難しいという立場に立つて始めたものです。したがって、外部の意見は、まず、シェイプアップ作戦の成果を見ていただいてからお寄せいただけたらと思っております。

市長 シェイプアップ作戦

### 市立病院のあり方

#### 三つの新しい視点

委員 市立病院は、五カ所にありますが、五市合併前後と現在では、病院をとりまく状況はずいぶん変わっている

もあり、今年度の三学期中に、学校ごとに校則の見直しに入る予定です。現在、全校の校則を分析中で、その結果を九月中旬に校長会に示す予定です。また、年内には、具体的な校則見直しのスケジュールなどを各学校に示していく予定です。

とあります。将来の市立病院のあり方について、どうお考えですか。  
市長 将来の市立病院について考えるべき新しい視点は①高齢化社会に対応した機能を整備すること②市立病院と民間の病院がそれぞれの役割を分担すること③五つの市立病院に、それぞれの機能を分担させ、さらに質的に充実をはかること、の三つであると思います。

なお、医療体制のあり方について、公立病院を含む医療体制あり方検討委員会に現在検討をお願いしているところ

### 電線類を地中に

委員 良好な都市景観をつくり、また災害を防止するため、電線類の地中化事業は重要です。このたび、建設省が従来のものよりさらにコンパクトな共同溝C・C・BOX(コンパクト・ケーブル・ボックス)を使用して、事業を進めるそうです。

この事業を積極的に受け入れていくべきと考えますが、いかがですか。

市長 これまで、電線類地中化事業を計画的に進めてきました。しかし、共同溝が大きいため、これを埋設するた

めの道路は、広い幅員を有するものに限られ、地中化されているのは、都心の一部の地域だけです。  
C・C・BOXは、情報通信線である光ファイバーを収納する管で、道路地下に埋設されます。この中に、さらに電線類も収納する計画です。管は一段とコンパクトになり、事業も簡略化されます。さらに、これは道路構造物に該当することから、道路財源の一部を使えると思えます。

電線類の地中化が実現できれば、これによりつくり出される都市空間の新たな整備や電線類を設置当初から埋設することが可能になります。今後、積極的に取り組みたいと思えます。

□本紙は再生紙を使用しています。

□全世帯配布

□印刷

株式会社

ゼンリンプリンテックス(門司区)